

2014年8月7日

横浜ゴムの車いす用エアースerkッション「Medi-Air Sky」が 障害者総合支援法の補装具完成用部品に指定

横浜ゴム（株）が2012年4月に発売した車いす用底付手前検知機能付きエアースerkッション「Medi-Air Sky（メディアエアスカイ）」が、3月31日付けの厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長通知 障企発 0331 第36号で「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）」の補装具費支給対象となる座位保持装置の完成用部品に指定された。これにより、一定の要件を満たす対象者が所定の手続きに基づく申請を行い、市区町村の認可を受けると、「Medi-Air Sky」を購入する際に公費補助が受けられる。

「Medi-Air Sky」は、2010年9月に発売された「Medi-Air1（メディアエアワン）」同様に底付検知センサーを備えた除圧機能付きの車いす用クッション。臀部の底付き手前をセンサーが感知し、ブザー音が鳴ることで、利用者が手動ポンプでエアースerkセルに空気を送り込む必要があることを知らせる。エアースerk調整時はブザー音をたよりに空気量の目安が判るため、エアースerk供給不足を防止できる。さらに、利用者の体型や姿勢などに合わせて座面を整えるため、適切な体圧分散状態が維持でき、特定部位への圧力の集中を防ぐ。また、左右で独立した内部の空気配管と大型のエアースerkセルを両端に配置することで、より安定した座り心地を目指した。製品詳細は「Medi-Air」シリーズの専用ウェブサイトで紹介している（<http://www.yrc.co.jp/medi-air/>）。

補装具とは義肢、装具、車いすなど障害者の身体機能の補助や代替を行うものであり、その中の座位保持装置は、いすや車いす上で安定した姿勢を保てるよう補助しながら、座位の変形や床ずれを予防したり臀部の痛みを軽減したりするものを指す。「Medi-Air1」は除圧機能付きエアースerkクッションとしては初めて座位保持装置の完成用部品に指定されており、「Medi-Air Sky」は2例目となる。また、「Medi-Air Sky」はすでに介護保険の福祉用具貸与商品にも認定されている（TAISコード01077-000003、01077-000004、01077-000005）。車いすを長時間使用し介護が必要な高齢者の方は介護保険の利用が可能になっている。



「Medi-Air Sky」

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）広報部 担当：山下
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570